

2023年9月6日

カテゴリ: 地域活性化

東北学院大学にて、「ホスピタリティ・マネジメント講座」を実施

日本航空株式会社 東北支社(支社長:佐野 寛人、以下「JAL」)は、東北学院大学(学長:大西晴樹氏)の生徒80名を対象に、9月6日(金)より「[空育®](#)」の一環として、「ホスピタリティ・マネジメント講座」を実施します。

当講座では、ホスピタリティの概念や、実践事例として航空やホテル、テーマパーク業界について研究し、学生生活の中でもホスピタリティを実践することで将来活躍の場を広げていただきたいと考えています。

JALグループが実施する次世代育成プログラム空育®では、『飛行機を通じて「自分」の未来を考える』、『交流を通じて「日本・世界」の未来を考える』、『環境・宇宙を通じて「地球」の未来を考える』をテーマに、JALらしい体験型プログラムをご用意しています。プログラムを通じて空の素晴らしさに触れることで、新たな発見やさらなる学びを得て、自分・日本・世界・地球の未来を考える機会を提供しています。

JALは今後も、空の仕事に興味を持っていただけるような取り組みを継続するとともに、地域の人財育成を目的としたさまざまな取り組みを通じて、地域に貢献し、親しみやすい航空会社を目指してまいります。

【実施概要】

日時 : 2023年9月6日(水)~8(金)、11日(月) (6~8日はオンライン、11日は対面形式)

会場 : 東北学院大学 土樋キャンパス

対象 : 東北学院大学 学部1~3年生 約80名

内容 : ・ホスピタリティの定義と実践

- ・航空業界のホスピタリティと現状、JALのホスピタリティについて
- ・ホスピタリティ産業の業界研究(エアライン、ホテル、テーマパークなど)
- ・「未来の「夢カフェ」」をテーマにグループワーク、発表



東北学院大学 土樋キャンパス



講座の様子(イメージ)